

議長 野田律太 討論ノ要ヲ無ケルハ直ニ採決致シ  
マス (「異議ナシ」ノ声起ル) 原案ニ賛成ノ諸君ハ挙手  
ヲ願ヒマス

満場 挙手

議長 野田律太 満場一致ヲ決シマス (拍手起ル)

議長 野田律太 次ニ自主的工場委員会ノ提唱

英柄 某 提案ノ理由ヲ大体説明致シマス 東京

合同労働組合十三年ノ大會ニテ此ノ自主的工場委員会ノ組  
織ヲ改良スルト云フコトヲ議決シテ、以來一年間此ノ工場委員  
會ノ制度ヲ實際ニ適用シ活用スルコトヲ事實ノ上ニ  
達ツタリテアリマス。而シテ其ノ結果得タ所ノ色々ナク、成績カラ見  
テ、日本労働評議会カ此ノ大會ニ於テ此自主的工場

員會ニ組織ノ制度ヲ改良スルト云フコトヲ議決シテ、サウシテ今  
後一般ノ組織運動ノ上ニ活用シテ貫ヒタイト云フノ加此ノ案ヲ  
提出シタ所、以テアリマス

更ニ詳シク申上ヤスレバ、大正九年頃ニモ此ノ工場委員会ト云フ  
モノカ設置サレタ。例ハ、神戸ニ於テ川崎其他ノ著名ノ大工場  
ニ於テ工場委員会ト云フモノカ設置サレタノデアリマス。保、ナカラ  
工場委員会ナシモノハ名義ハ工場委員会デアッタノデアリマ  
スルガ、其ノ實際ハ資本家ニ最も都合ノ好イ工場委員会ニ  
過リナカク、クノデアリマス。随ッテ幾カ本此ノ大會ニ提出シタ  
自主的工場委員会ト、其ノ内容及構成カ全然趣カ違フ  
居ワタノデアリマス。

然ラハ今提案シタル自主的工場委員会ト如何ナルモノデ  
アルコト云フト、コトハ工場ノ全労働者カ自ら主ニテ作ル